

平素より総合政策学部の教育にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

総合政策学部では、2022年度に新たなカリキュラムを導入しました。その中で新設された科目群として Community-Based Learning (CBL) があります ([https://www.kyorin-u.ac.jp/univ/faculty/social\\_science/education/cbl.html](https://www.kyorin-u.ac.jp/univ/faculty/social_science/education/cbl.html))。地域が抱える課題を発見、理解し、その解決策を考え実践することを目的としており、入門科目である CBL 概論を履修後に、夏休みや春休みを利用して、実際に地域に出て行き、活動をする(地域留学)という構成になっています。今年度は、石巻市、東松島市、燕市、三條市、塩尻市、豊橋市、三豊市、上峰町の8か所に、学生達が2週間から1か月間滞在し、地域課題に取り組みました。2~4人のグループで各地のシェアハウスの様なところで共同生活を送りながら、地域の方々の協力を得ながらの活動だったので、色々と苦労も多かった様ですが、それを上回る貴重な経験をして戻って来ました。彼らの活動報告会を4月4日15:00~17:00に井の頭キャンパスで行います。オンラインでも視聴することができますので、学生たちにとってどの様な学びがあったのか、ご覧いただけますと幸いです。URLは後日このホームページでもお知らせします。



4月4日活動報告会

<https://zoom.us/j/94373041227?pwd=TjNYVzVhNkd4S3hkTDZhVUJpVHVkdz09>

ミーティング ID: 943 7304 1227

パスコード: kyorin2023

このCBLに関連した企画として、11月12日~13日に井の頭キャンパスでクラフトマーケットを開催しました (<https://kyorin-craftmarket.com>)。これは、CBLで地域留学をしてきた学生たちが中心となり、それぞれの地域の特産品を井の頭キャンパスで販売することを通して、杏林大学の学生や教職員、地域留学先の方々、井の頭キャンパス周辺に住んでいる方々と交流するというイベントです。日本航空や三菱地所などの協力も得て行われ、2日間で約5000人の参加者を得ることができました。次回は5月27日と28日に開催しますので、是非、ご参加ください。

CBLでの地域留学やクラフトマーケット開催に対して、杏会からご支援をいただきました。御礼を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の流行も落ち着き、電車やバスでもマスクをしていない人を見かけるようになりました。本学でも4月1日より、キャンパス内でのマスク着用を概ね各自の判断に委ねることになりました。お互いに顔を見て話をするが増えそうです。引き続き感染予防に注意しつつ、教育活動を進めていきたいと思っております。